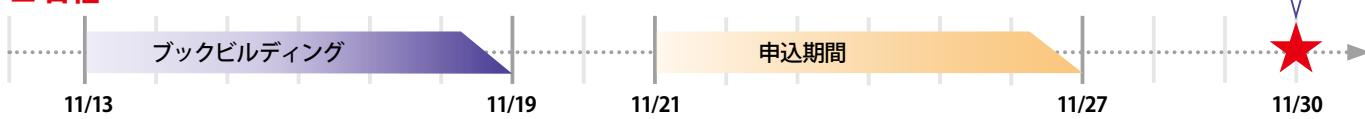


IPO銘柄 ジーンテクノサイエンス (4584・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限 PER）	主幹事証券
4584	100 株	公募：58.0 万株 売出：28.99 万株 (OA13.0 万株)	1,200 円～ 1,500 円 (—)	野村證券

■日程



バイオ後続品事業とバイオ新薬事業の両輪経営を志向

■事業内容

北海道大学遺伝子病制御研究所を発祥とするバイオベンチャー。生体の仕組みを起源とするバイオ医薬品開発に特化する。他社の特許の切れた医薬品を供給するバイオ後続品事業とバイオ新薬事業の2事業が柱。現在進ちょく中のパイプラインは後続薬10、新薬7。もっとも開発が進んでいるのは抗がん剤の副作用への対処や好中球数の増加促進などに用いられる「GBS - 001」で、富士製薬工業と持田製薬の手で製造販売申請が行われている。新薬では関節リウマチなど免疫疾患やがん領域の「GND - 001」などを開発中。

■特徴

バイオ後続品は有効性・安全性がすでに確認されていることから、新薬と比較して少ない経営資源で開発が可能。研究開発費が先行して業績はまだ赤字だが、新薬による成長性と後続薬による安定性を両立させるモデルの構築を目指している。同社は製薬会社との共同研究、ライセンスアウトなどを活用して費用を抑えた開発を進めている。

アナリストコメント

■定量分析

13年3月期の非連結経常損益は3億8,500万円の赤字を見込む。前期は3億1,700万円の赤字だった。バイオベンチャーは研究開発費負担が非常に大きな業態であり、新規上場時に赤字であることが通常だが、売上高減、赤字幅拡大という傾向はややネガティブ。

■定性分析

バイオベンチャーの新規上場は赤字体質などを背景に人気がなく、過去数年の実績をみても初値が上昇する案件は少ない。ただ、既存市場では京都大学山中教授のノーベル賞受賞をきっかけにバイオ株人気が爆発。その物色人気が波及する可能性はある。

■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約15億円。このほか、ロックアップ条項のないベンチャーキャピタル保有分が4億円程度ある。バイオセクターではそこまで大きな規模ではないが、IPO案件としての需給面は厳しい状況。

(小泉健太)

■類似企業

ジーンテクノサイエンス(4584・マザーズ)	予想PER 一 (仮条件上限)
カイオム・バイオサイエンス (4583・マザーズ)	予想PER97.0倍
シンバイオ製薬 (4582・JASDAQ)	予想PER 一

■引受証券

野村證券、みずほ証券、いちよし証券、エース証券、東海東京証券、高木証券、日本アジア証券、SBI 証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
11年3月期(実績)	109	18.5	-274	—	-277	—	-274.6	—
12年3月期(実績)	207	89.9	-317	—	-320	—	-268.1	—
13年3月期(会社予想)	51	▲ 75.4	-385	—	-388	—	-250.4	—

※ 12年8月に株式分割（1株→100株）を実施。11年3月期および12年3月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
11年3月期	11,001	431	314	604	285.8	72.9	—
12年3月期	12,934	508	341	778	263.9	67.2	—

※ 11年3月期および12年3月期のBPSは遡及修正

大株主上位（上場前）

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	道銀どさんこ2号投資事業有限責任組合	88,300	6.04
2	NIFSMBC-V2006神戸バイオ・メディカル4号投資事業有限責任組合	84,900	5.81
3	札幌元気テクノロジー投資事業有限責任組合	83,300	5.70
4	日興地域密着型産学官連携投資事業有限責任組合	79,000	5.41
5	清藤 勉	77,700	5.32
6	ニッセイ・キャピタル4号投資事業有限責任組合	67,500	4.62
7	大阪バイオファンド投資事業有限責任組合	66,600	4.56
8	北海道しんきん地域活性投資事業有限責任組合	66,600	4.56
9	ネオステラ1号投資事業有限責任組合	60,000	4.11
10	NIFSMBC-V2006S1投資事業有限責任組合	56,700	3.88

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	河南 雅成
取締役(管理部長)	上野 昌邦
取締役(事業開発部長)	蒲池 信一
取締役(経営企画室長)	三ツ木 勝俊
常勤監査役	長谷川 嘉一
監査役	庄司 正史
監査役	森 正人

モーニングスターIPOレポートの読み方

特徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering) : 新規株式公開。

※2 ブックビルディング : 引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar,incに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局（金商）第 44 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会